

# futbol y vida

Poco a poco ...  
Poco a poco ...



51期サッカー部諸君 卒業おめでとう!!  
次のステージでの活躍を期待しています!!

*Congratulations on your graduation!!*

**Next stag** へ!! 51期生サッカー部員9名片倉高校から大きく翔け!!



51期サッカー部  
卒業おめでとう



3月8日(土)、この時期にしてはとても寒い朝を迎え、南岸低気圧の影響で雪予報も出ていましたが、式には全く影響はなく「第51回卒業証書授与式」が無事に執り行われました。

51期生は『50期生の成績を超える』と『New K's football style』で各公式戦と地区トップリーグに参戦しました。関東大会都大会(VS 日大豊山)に地区トップリーグ序盤戦と春先から公式戦に勝てない日が続き、「片倉高校サッカー部史上最弱チーム」と言われて苦しい日々を過ごしてきました。悔しい思いもたくさんしましたが、キャプテン中心に最後まで諦めずに厳しいトレーニングを乗り越えてきました。特に、夏休み恒例の菅平高原虎の穴合宿後からチームはやっと一筋の光が見えてきました。選手権の一次トーナメントでは大量得点&無失点で勝ち上がり、三年連続で進出した二次トーナメントでは格上の武蔵を撃破すると、三回戦は二年連続で大成高校に挑みましたが、まだ大成の壁は高くそして分厚く撥ね退けられ敗退…。今年は選手権都ベスト16で終了しました。また、地区トップリーグでは降格ラインギリギリのところ踏ん張り、ラスト2ゲームを勝利で飾り残留を決めました。その後の順位決定戦では、かえつ有明、国士館C、國學院久我山Dに三戦全勝でフィニッシュ。来年度はいよいよTリーグにチャレンジします。

51期生は部員は9名と少なく、加えて「片倉高校サッカー部史上最弱チーム」でしたが、サッカー部を辞めたいと私に言ってきたものはいませんでした。また、運良く三大会全て二次トーナメントに進出。これは片倉高校サッカー部史上初の快挙です。サッカー部員の三年間の高校生活はサッカー中心でした。無名のサッカー少年の集団が強豪校に立ち向かい勝ち上がるためには、練習量と走る量で鍛え上げて対抗するしかありません。今年も東京の高校サッカー界に新しい風を吹かせることができたと思っています。ここまで成長できたのは、いつもTRMで揉んでくれた多くのチームとサッカー仲間たちのお陰です。心から感謝致します。ありがとうございました。

## 「futbol y vida」 片倉高校サッカー部での濃密な 1000 日間で人生を学ぶ!!

「futbol y vida」は、片倉高校サッカー部のスローガンであり、私が片倉に赴任する際に知人にサッカー通信のお題目を依頼したところ最もインパクトが強く響いた言葉で、直ぐに採用しました。これは「**footballを通して人生を学ぶ**」という意味であり、三年間サッカー部の活動を通してグラウンドで一生懸命ボールを追いかけ全力でトレーニングすることだけを頑張るのではなく同様にいやそれ以上に高校生活や日常生活も大切に全力で取り組んでいこうということです。

高校生は思春期のど真ん中で最も多感な時期。様々な選択肢が目の前にあります。見る限り楽しそうなことや異性の存在、バイトに様々な遊びの誘惑、SNSの普及により広がる世界等々。その中で、我慢することも多く自分自身で取捨選択して目標に向かって真剣にチャレンジしてきた**football**。青春は一回、高校生活も一回。そして、思いの外人生はそう長くはありません。限られた時間の中でやれることはたかが知れています。だからこそ悔いを残さないために今を一生懸命生きることが大切です。片倉高校サッカー部はそんな三年間であって欲しいと思います。高校生活の全てを賭けサッカー部で揉まれ続けて最後までやり遂げたことに自信を持って欲しいと思います。この三年間の経験の差は大きいです。社会に出て通用するのは人としての実力です。

51期生は自分で引いた新たなスタートラインから各々次の道へ進みます。この先は、もっと厳しい試練が待っています。そんな道を自分の意志でたった一人行くのです。

ここからは、「**片倉サッカー部で培った自分**」がものを言います。夢に向かって諦めずに突き進んで行って欲しいとスタッフ一同願っています。そして、ここまで支えてくれた保護者へ感謝の気持ち「ありがとう」を伝えて欲しいと思います。

**51期片倉高校サッカー部諸君!! 卒業おめでとう!!**



⊕ **高い目標に向かってともに過ごした仲間たち、支えてくれた保護者は一生の財産である!!** ⊕

### <After the Game>

「**片倉高校サッカー部史上最弱チーム**」51期生が卒業しました。何の肩書も持たない普通のサッカー少年たちの集団が目標を達成するために青春の多くの時間をサッカーに割いてきました。サッカーはここでトレーニングしていれば上手くなりますが、それ以上に今年も精神的に成長したと思います。高校三年間、どこよりも「**挨拶・時間を守る・場を整える**」は徹底して指導してきました。時代に逆行している？言わせておけばいい。「**futbol y vida**」チームのベースは、この先の人生に必ず生きてきます。 **51期生の今後の活躍を期待しています!!**